卒園式の翌日、写真とともにいただいたお手紙です。



園長先生、健先生

二年間ありがとうございました.

園長先生が見学の際、「うちは何も教えませんよ」

「預けっぱなしはだめですよ」「期待しないで下さい。」云々

とんでもない!

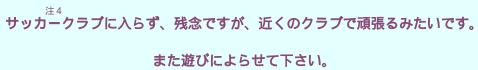
我が子の引き出しの中には、自信と期待がいっぱい入りました。

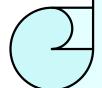
日々の引継ぎの中で気持ちは小学校に切り替わっています。 親が離れがたいですね。

注3 久しぶりの幼稚園、楽しかったです。

> 少子化の中、三人兄弟の珍しくない「なかの幼稚園」が 全てを物語っていると思います。

健先生のお話、笑いの中に、なかのを楽しむ? 子育てを楽しむ? ヒントがたくさんありました。





注1=なかの幼稚園の理事長を皆さん、こう呼んでいます。

注 2=3学期、年長の子ども達が年中の子ども達に、自分たちが行ってきた、係りの仕事を引き継ぐ活動のこと。

注3 = 上のお子さんと年が離れた、末っ子の弟さんでした。

注4 = なかの幼稚園を卒園した子ども達を中心にした、サッカークラブがあるのです。